

第2学年国語科学習指導案

日時 令和3年12月15日(水) 5校時

学校名 小金井市立緑小学校

対象 第2学年1組 29名

授業者 蓑輪 一幸

1 単元名 お話のさくしゃになろう

2 単元目標

- ・自分の思いや考え方が明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
- ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使うことができる。
- ・文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容で表現のよいところを見つけることができる。

3 単元の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|---|
| ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ((1) オ) | ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。(B (1) イ) ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。(B (1) オ) | 事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に沿って物語を書こうとしている。 |

4. 本時の内容（7／10時間）

(1) 目標

考えたお話の「中」を読み合い、よいところを見つけて伝えることができる。

(2) 展開

| | ○学習活動「発問」・児童の反応 | ◇指導上の留意点 ◆評価 |
|-----|---|---|
| 導入 | <p>1. 前時の学習を振り返る。</p> <p>2. 本時のめあてを確認する。</p> | |
| | 物語の「中」を読み合い、話し合ってよいところを見つけよう。 | |
| 展開 | <p>3. 考えたお話の「中」を読み合っ て、よいところを伝え合う。</p> <p>○よいところを見付ける視点 様子を表す言葉を工夫しているか。</p> <p>[会話文の例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きく ・たずねる・答える ・知らせる ・教える ・つたえる ・さげぶ <p>[様子を表す言葉の例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～みたい ・雨がザーザー ・大急ぎで ・ぐっすりねむった ・によっきり出たつめ ・ザブランザブランしぶきを <p>4. 全体共有</p> <p>○自分が見つけたよいところを全体 で共有する。</p> | <p>◇よいところを見付ける視点を明確にする。</p> <p>◇目的が、誤字脱字などの誤りを指摘するものではないことを知らせる。</p> <p>◇「言いました」より「たずねました」と書くと、質問したんだなと様子が分かるなど、前時に確認した例を示す。</p> <p>◇お話の内容でよく分からないことがあれば、質問することでより内容がよくなることを知らせる。</p> <p>◆【思考・判断】考えたお話の「中」を読み合い、よいところを見つけて伝えている。</p> <p>(行動観察・スクールタクトのコメント)</p> |
| まとめ | <p>6. 振り返り</p> <p>○話し合いを基に、自分のお話がよくなるように修正する。</p> <p>7. 次時への見通し</p> | <p>◇発表の中で出てきた考えを自分のお話に取り入れるとよいことを伝える。</p> <p>◇次時はお話の「おわり」の書き方を知り、詳しく書いていくことを伝える。</p> |

授業を見る視点【ICT】読み合ったり書き換えたりする際に、スクールタクトを使うことは効果的だったか。

【教科】話し合いをすることは、物語の内容を深めることにつながったか。

